

お知らせ
 買い物支援バスは
 10月より、暫く**運休**
 いたします。

岩 沢 通 信

第48号
 2018年5月25日創刊
 発行 岩沢アチコタナーゼ
 岩沢地域振興協議会・岩沢分館
 編集 石曾根 徹(地域づくり支援員)

第29回岩沢まつり開催



8月14日(日)3年ぶりに開催となった「第29回岩沢まつり」。準備段階では時折激しい雨に見舞われ、本番中は降ったり上がったりの気まぐれな天気。それでも大荒れにはならず、花火大会の時には傘も必要なかった。ステージイベントでは県内で活動す

るミュージシャン「ひなた&ラフベリ」のユニットが出演し地域外からもファンが多く駆け付けた。花火前には地元マルヤマの麺セットや山紫の食事を賞品として抽選会を開催。商工業会や岩沢分館による出店も賑わいを見せていた。

五由里神社祭礼盛大に開催

新型コロナウイルス感染症拡大のため、規模は縮小となったが、8月27・28日に渡って開催された五由里神社祭礼。ステージでは華やかな演歌歌謡ショー、祭典部によるゲーム大会、最後は抽選会が行われ、翌日には宮司を迎えての神社大祭が執り行われた。



棚田の案内看板設置

外之沢の棚田への案内看板が秋の稲刈りを前に設置された。春から秋になると住民センターに棚田へ行くルート問い合わせが多く寄せられるが、



口頭ではなかなか伝えにくく、地図でもはっきりとした物が無いため、事務員が苦労していた。

これに外之沢で耕作を行う山田公博さんが「看板さえ作ってくれば俺が建ててやる」と買って出た。たため、防水紙で印刷し国道17号線から岩山へ入る道と小



土山の手前で棚田の展望台に入る道に設置したものだ。これから秋の黄金色の稲穂を訪れる人やカヌーマンにはありがたい案内看板となる。

岩沢を支える会の会議開催

今年度第2回となる「岩沢を支える会」が8月22日に開かれた。冒頭の挨拶では長谷川振興会長から「岩沢まつり」が成功裏に終わったことに対して感謝の言葉が述べられた。

続く議事では佐藤町内会長協議会長から今日の経過報告と公共事業の要望に対する結果報告があり、その後敬老会開催方法など多岐にわたる議論が交わされた。



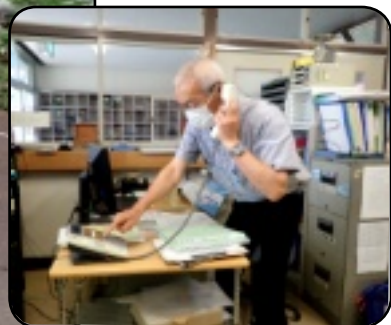
住民センター避難訓練

8月17日消防署の指導により住民センターにて消防避難訓練が行われた。午前10時20分デイホームへの食事提供の調理中にガスコンロから出火との想定で、阿部事務員がデイホーム参加者に火災発生を伝えるとともに、石曾根支援員



このような避難訓練は岩沢住民センターのように不特定多数の人が出入りする施設では年に2回行うことが義務付けられており、次回は10月か11月の早い時期に予定している。

と消火器を持ち火元で消化活動開始。初期消化に失敗したため、消防署に火災訓練の119番通報。デイホームのお世話係は参加者をトレーニング室をトレーニング室非常口から避難させた。



編集後記

グラントールみなみ、岩沢まつり、五由里神社祭礼と全て3年ぶりのイベント、行事が再開された夏となりました。岩沢通信も久しぶりに写真の多い紙面となり編集する方としてはありがたいことです(あ、決して楽という意味ではありません)とは言っても補助金を貰う事業があればその後の報告書が必要なので、せつせと作成中です。さて、怒涛の夏イベントが終わり、来月の記事は何があるかな。とカレンダーを確認するとヤバイ。岩沢保育園の運動会が無事開催されるのを祈るばかりです。話題変わって来月23日は中越大地震から18年目の日。今年も上ノ山のそなえ館にて祈念式典が開催されます。